

令和6年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 20 日	宮地寛行議員（青嵐会）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 子育て支援策について</p> <p>(1) 保育士の配置基準を見直し、0歳児は2対1に、1歳児2歳児は、4対1に、尾道市独自の配置基準を設けてみてはいかがか</p> <p>(2) 予算も伴いますので、一気に進めるのではなく、試験的に1つのこども園で1年ないしは2年間ぐらい行って見て、保育士や保護者の意見、子どもの様子、そして園長先生等の声を聞き、どのような成果があったかと言うものをしっかり検証して見て、良い効果が見込める事となれば少しずつ他の園に広げていくと言う流れが良いと思っています。そして公が運営する保育園やこども園に広く行き届いた後には、民間へと広げていくというのが良いサイクルを生むのではないかと考えています。来年度あたりから進めていくのが良いと考えますがいかがか</p> <p>(3) 生まれてくる子どもの数が減少しているのは悪いことばかりでもありません。少ないからこそ0歳児から2歳児までの保育無償化も実現できるのではないのでしょうか。お考えをお聞かせください</p> <p>2 学校給食について</p> <p>(1) 現在進行中の共同調理場建設を機に、このタイミングで米飯給食移行に向けて進めるのがよいと思っていますが、ご所見をお聞かせください</p> <p>(2) 中学校給食前倒しの検討として、因島北エリアの現状、尾道エリアの現状、どのような見通しであるのかそれぞれ教えてください</p>	